

# 東の風



やさしく  
かしこく  
たくましく

No.40

平成29年7月20日(木)

1学期終業式 文責：園田

学校教育目標：心豊かに 自ら学び たくましく生きる子どもの育成

## いよいよ夏休み! 第一に「命を守る」安全な夏休みに! そして「五感で感じる」有意義な日々を過ごそう!

ついこの間、始業式や入学式があり、平成29年度がスタートしたと思ったのですが、あっという間に3カ月半が過ぎ(そう感じるのは歳のせいでしょうか?)、いよいよ子ども達が待ちに待った夏休みが始まります。子どもの頃、夏休みを目前にしたこの時期、楽しみばかりが心をよぎりワクワクしていたことを思い出します。(なんと、もう約50年ほど前のことです。)  
(こそっと言いますが正直言って、勉強のことなんて全く考えていませんでしたね)  
家から海が見える場所で育った私は、「よ〜し、毎日、泳ぎに行くぞ〜!」と張り切って、水中眼鏡(ゴーグルではないですよ)片手に海通いの日々でした。



寝ぼけまなこで行ったラジオ体操(昔は毎日でした。)生い茂る草のむせるような匂い  
真っ青な空 くっきりした大きく白い入道雲 青々と色濃い緑の山々  
ジリジリと焼けるような強烈な陽射し うるさいほどのセミの声  
早朝に出かけたクワガタ採り 8月末あせて作った夏休みの工作  
思いきり遊ぼうと3日で終わらせた「夏休みの友」  
おばあちゃんの家で初めて入り、ワクワク、ドキドキした蚊帳(かや)の中  
蚊取り線香の煙と匂い お盆になると久しぶりに会う親戚の人々の顔  
海で泳いだ後のけだるさと乾いた後の体に残ったしょっぱい塩  
やけどしそうに焼けた砂浜 泳いで冷えた体を温めた生姜湯  
真っ黒になった友達 友達にむいてもらった背中  
夏祭りで見えた花火大会 夜店の綿菓子やイカ焼き たこ焼き  
線香花火の淡い光 甘くて冷たかったジャリジャリのイチゴ味の力キ氷



今でも、色や匂いまで含めて昨日の事のように鮮明に思い出すのは、一つ一つの何気ない出来事に対して、子ども心に感じる何かがあったからだと思います。大人と違って経験の少ない子ども時代、一つ一つの何気ない出来事や経験が、自分なりの「感性」を育てていたのではないのでしょうか。



「感性」とは外界からの刺激を受け止める感覚的能力、物事を心に深く感じ取る働きのことです。人間の心の成長にとって、なくてはならないものなのだそうです。  
厳しい暑さとなりそうな今年の夏。まずは**安全・安心な生活が第一**。そして、たくさんの経験をし、たくさんの「夏」を見つけ、今、この時、子ども時代にしか感じられないものを、その全身を使い、五感を使って、しっかりと感じ取り、感性豊かな夏休みの時間を過ごしてほしいと思います。(下記の事を守ってね!)

### ◇ きまり・約束を守る ◇ 安全に命を守る

「東小学校よい子のきまり」や「夏休みの生活のきまり」、「交通安全のきまり」など、ルールやマナーを守って安全な生活をします!

○交通事故・水難事故に注意

○熱中症予防対策を...



夏は気持ちが開放的になります。市外や県外からの帰省客、地元になれない観光客も増えます。  
ちょっとした気のゆるみが、交通事故や水難事故等、大きな事故につながります。

大切な命を子どもたち自身が守れるように、学校で指導しています。  
ご家庭でも特に気を配って下さい。安全・安心な夏休みを!

